

平成23年度公益財団法人茨城県消防協会事業報告

(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

1 理事会及び評議員会の開催

(1) 第1回理事会及び評議員会の開催

新公益法人制度の発足に伴い、平成23年10月25日付けで「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第44条の規定に基づき「公益財団法人」と認定されたことから、法律の規定に基づき平成23年11月1日付けで財団法人茨城県消防協会を廃止し、同日付けで新たに公益財団法人茨城県消防協会を設立し、平成23年12月21日(水)に水戸市千波町「茨城県総合福祉会館」において理事会及び評議員会を開催した。

① 理事会の報告事項及び議案

◎ 報告事項

- ・平成23年度普通会計収支補正予算について
- ・平成23年度事業報告について
(平成23年4月1日から10月31日まで)
- ・平成23年度普通会計収支決算報告について
(平成23年4月1日から10月31日まで)

◎ 議案

- ・平成23年度事業計画(案)について
(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)
- ・平成23年度普通会計収支予算(案)について
(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

② 評議員会の報告事項及び議案

◎ 報告事項

- ・平成23年度普通会計収支補正予算について
- ・平成23年度事業計画について
(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)
- ・平成23年度普通会計収支予算について
(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

◎ 議案

- ・平成23年度事業報告(案)について
(平成23年4月1日から10月31日まで)
- ・平成23年度普通会計収支決算(案)について
(平成23年4月1日から10月31日まで)

(2) 第2回理事会及び評議員会の開催

新たに制定した当協会の「定款」の規定に基づき、翌年度の事業計画及び予算等を審議するため、平成24年3月2日(金)に水戸市千波町「茨城県総合福祉会館」において理事会及び評議員会を開催した。

① 理事会の議案

- ・平成23年度普通会計補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度普通会計収支予算(案)について
- ・公益財団法人茨城県消防協会の各種規程等の制定及び改正(案)について
 - ア 公益財団法人茨城県消防協会正副会長会議設置要綱(案)の制定について
 - イ 公益財団法人茨城県消防協会弔慰金等支給規程の改正(案)について
 - ウ 公益財団法人茨城県消防協会表彰規程の改正(案)について
 - エ 公益財団法人茨城県消防協会助成事業実施要綱の改正(案)について
 - オ 公益財団法人茨城県消防協会事務局組織規則の改正(案)について
 - カ 公益財団法人茨城県消防協会事務局就業規則の改正(案)について
 - キ 公益財団法人茨城県消防協会職員の給与及び旅費に関する規程の改正(案)について
 - ク 公益財団法人茨城県消防協会嘱託職員取扱要領(案)の制定について
 - ケ 公益財団法人茨城県消防協会決済規程の改正(案)について
 - コ 公益財団法人茨城県消防協会会計規程の改正(案)について
 - サ 公益財団法人茨城県消防協会文書取扱規程の改正(案)について
 - シ 公益財団法人茨城県消防協会公印規程の改正(案)について

② 評議員会の報告事項及び議案

◎ 報告事項

- ・平成23年度普通会計補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度普通会計収支予算(案)について

◎ 議案

- ・公益財団法人茨城県消防協会の各種規程等の制定及び改正(案)について
 - ア 公益財団法人茨城県消防協会正副会長会議設置要綱(案)の制定について
 - イ 公益財団法人茨城県消防協会弔慰金等支給規程の改正(案)について
 - ウ 公益財団法人茨城県消防協会表彰規程の改正(案)について
 - エ 公益財団法人茨城県消防協会助成事業実施要綱の改正(案)について
 - オ 公益財団法人茨城県消防協会事務局組織規則の改正(案)について
 - カ 公益財団法人茨城県消防協会事務局就業規則の改正(案)について
 - キ 公益財団法人茨城県消防協会職員の給与及び旅費に関する規程の改正(案)について
 - ク 公益財団法人茨城県消防協会嘱託職員取扱要領(案)の制定について
 - ケ 公益財団法人茨城県消防協会決済規程の改正(案)について
 - コ 公益財団法人茨城県消防協会会計規程の改正(案)について
 - サ 公益財団法人茨城県消防協会文書取扱規程の改正(案)について
 - シ 公益財団法人茨城県消防協会公印規程の改正(案)について

2 決算審査

平成23年12月12日（月）茨城県消防協会の事務室において、旧法人の廃止に伴い平成23年4月1日から10月31日までの会務状況及び会計について、財団法人茨城県消防協会寄付行為第12条第2項の規定に基づき、大高昇（石岡市消防団長）監事、皆川光吉（桜川市消防団長）監事及び重藤勤（小美玉市消防本部消防長）監事により審査を受けた。

3 主な事業

(1) 啓発普及事業

ア 機関紙「茨城消防」の発行

隔月1回（6,400部）発行し、県内の消防機関等に配布した。

イ 火災予防思想の高揚

消防庁並びに（財）日本消防協会が行う秋・春の全国火災予防運動に呼応して、火災予防運動を展開し、火災予防思想の高揚を図った。

(ア) 秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）

新聞掲載により広報を図った。

(イ) 春季全国火災予防運動（3月1日～7日）

防火ポスターを、市町村・消防関係機関等に配布するとともに、新聞掲載により広報を図った。

ウ 新聞紙上による防火防災思想の高揚を図るため、新聞掲載及び茨城放送（ラジオ）により広報を図った。

(2) 消防団活性化事業

ア 支部別消防団長等懇談会の開催

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防主管課長の出席を得て、6支部において懇談会を開催した。

主な協議事項

(ア) 消防団の充実強化について

(イ) 東日本大震災における消防団活動の検証結果について

(ウ) 消防団と地域の各種組織との連携について

(エ) 平成24年度消防学校教育訓練計画（案）の概要について

(オ) 公益財団法人茨城県消防協会の今後の運営等について

(カ) 消防操法大会における運営等について

(キ) 日本消防協会の火災共済制度と消防互助年金等について

(ク) その他

| 支 部 名 | 開 催 日 | 開 催 場 所 |
|---------|-----------|----------------|
| 県 南 北 部 | 12月15日（木） | セミナーハウス常総「会議室」 |
| 県 南 南 部 | 12月20日（火） | 阿見町かすみ公民館「会議室」 |
| 鹿 行 | 1月20日（木） | 神栖市保健センター「研修室」 |

| | | | |
|---|---|----------|---------------------|
| 県 | 央 | 1月26日(木) | 小美玉市消防本部美野里消防署「会議室」 |
| 県 | 北 | 1月27日(金) | ひたちなか市消防本部「大会議室」 |
| 県 | 西 | 2月1日(水) | 古河市役所三和庁舎「大会議室」 |

イ 女性消防団を結成する消防団に対する助成

男女共同参画型社会の形成を推進し、女性の持つ特性を生かしながら消防活動を実施するため、女性消防団を結成した下妻市消防団に対し、活動服の製作等に要する経費の一部を助成した。

ウ 消防団協力事業所に交付する表示証の配布

近年の産業経済環境の変化に伴い、消防団員の就業形態が大きく変化し、サラリーマン団員が増加傾向にあることから、消防庁においては、消防団員を雇用する等消防団に協力的な事業所を認定する「消防団協力事業所表示制度」を策定した。

この制度に基づき各市町村が事業所を認定し、その証として表示証を交付し、協力事業所が地域への社会貢献を果たしていることを社会的に評価することにより協力事業所の信頼性の向上につながり、消防団と事業所等との連携・協力体制が一層強化されることによって、地域における消防・防災体制の充実強化が図れることから、これに基づき協力事業所として認定した八千代町（2事業所）に協会で表示証を購入し配布した。

(3) 教育指導事業

ア 女性消防団結成促進大会の実施

近年の男女平等参画型社会の形成を受け、女性の特性を活かした独居老身宅の住宅防火診断や、救命講習等で大きな成果を挙げている女性消防団を、概ね3年程度で全市町村に結成して茨城県の消防団業務の充実強化を図ると共に、併せて毎年減少している消防団員確保対策にも資することを目的に、昨年引き続き次のとおり女性消防団結成促進大会を実施した。

- ・ 日 時 平成23年12月7日(金) 13時30分～
- ・ 場 所 茨城県庁 9階 「講 堂」
- ・ 参加者 消防団長、消防団副団長等（女性消防団員222名を含む）、
消防長等、消防主任等 計約400名
- ・ 内 容
 - ① 女性消防団もう一つの顔（北茨城市女性消防団が、東日本大震災を受けながら、全国女性消防操法大会に出場し、大健闘した映像）
 - ② 講 演 「魅力ある消防団づくり」
講師：群馬県消防協会顧問 根岸 敏男 様
 - ③ 火災予防寸劇「つけてっか？火災警報器」
つくば市女性消防団
 - ④ 意見発表
 - ・ 「私達に出来ること」

発表者：笠間市消防団 班長 海老沢 多恵子 様

・「阿見町女性消防団と私の歩み」

発表者：阿見町消防団 班長 大久保 里美 様

⑤ パネルディスカッション

題名「東日本大震災の発生！～私達の活動そして今後への備え～」

○ コーディネーター 東京都赤羽消防団 小澤浩子副団長

○ パネラー 守谷市消防団 齋藤 芳紀 団長

銚田市消防団 二重作 惣司 団長

つくば市消防団 稲川 幸子 支団長

北茨城市消防団 福田 良子 分団長

常総市消防団 齋藤 初枝 分団長

⑥ 意見交換会 会場をレストランに移して女性消防団員を中心に、橋本知事及び県幹部等と女性消防団活動の効果等について意見交換を実施した。

イ 茨城県婦人防火クラブ連絡協議会への助成

県内婦人防火クラブの育成を図るため、県婦人防火クラブ連絡協議会に対し、経費の一部を助成した。

ウ 茨城県幼少年婦人防火委員会への助成

茨城県幼少年婦人防火クラブを育成・支援するため、茨城県幼少年婦人防火委員会に経費の一部を助成した。

エ 日本消防協会主催第11回消防団幹部候補中央特別研修への参加

消防団の幹部候補として活躍が期待される若い消防団に対し、男女別に特別研修が実施され、将来の幹部を養成する研修に、取手市消防団員3名（男性）、常総市消防団員2名（女性）が参加した。

オ 日本消防協会主催第38回消防団幹部特別研修への参加

消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、消防団幹部に対し特別研修を行い消防団の指導者を養成する研修に、牛久市消防団の山岡副団長が参加した。

(4) 第17回全国女性消防団員活性化香川大会への参加

平成23年11月11日（金）～12日（土）香川県高松市で標記大会が開催され、本県から13消防団57名が参加し、全国の女性消防団の活動事例及び火災予防寸劇等の発表を学習し、併せて全国から参加した約2,500人の仲間と意見交換をし、今後の活動に大いに参考にすることができた。

(5) 福祉厚生事業

ア 消防関係者叙勲・褒章受章祝賀会の開催

平成24年2月13日（月）水戸市の「水戸京成ホテル」において、平成23年度消防関係者叙勲・褒章等受章者併せて57名を招待し、祝賀会を開催した。

イ 退職消防団員への報償

市町村長から具申のあった在職5年以上15年未満の退職消防団員に対し、茨城県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。(583名)

ウ 弔慰金・見舞金の贈呈

消防団員・職員の死亡、傷病について、弔慰救済金給与規程に定める弔慰金・見舞金を贈呈した。

| | | | |
|-------|-----|----------|---------------|
| 弔慰救済金 | 19名 | 530,000円 | (29名860,000円) |
| 傷病見舞金 | 0名 | 0円 | (2名20,000円) |
| 罹災見舞金 | 2名 | 150,000円 | (2名150,000円) |
| 計 | 21名 | 680,000円 | |

(6) (財) 日本消防協会関係事業

ア (財) 日本消防協会長定例表彰

平成24年2月23日(木)日本消防会館において多くの国会議員をお迎えし表彰式が行われた。

本県の受章団体・受章者は次のとおりであった。

- ・表彰旗 大洗町消防団
- ・竿頭綬 小美玉市消防団、神栖市消防団、かすみがうら市消防団
- ・功績章 日立市消防団分団長 草地 幸一氏外29名
- ・精績章 水戸市消防団分団長 宮川 博氏外70名
- ・勤続章 石岡市消防団分団長 秋山 誠二氏162名
- ・優良婦人消防隊 北茨城市女性消防隊
- ・優良婦人消防隊員 水海道第二婦人防火クラブ消防隊隊長 武藤智子様

イ 東日本大震災消防殉職者等全国慰霊祭への参列

例年9月に実施していた全国消防殉職者慰霊祭については、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、津波による水門閉鎖や避難住民の誘導等により殉職した東北3県の消防団員199名と消防職員27名、及び台風等の消防活動中に殉職した消防職・団員13名の合計239柱の殉職者慰霊祭が、天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、平成23年11月29日(火) (財) 日本消防協会主催により、日本消防会館において執り行なわれ、本県から葉梨会長をはじめ遺族代表等9名が参列した。

ウ (財) 日本消防協会福祉共済制度等への加入促進

(ア) 消防互助年金

| | 前年度未加入人員 | 本年度加入人員 | 累 計 |
|---------|----------|---------|-------|
| 消 防 団 員 | 1,358 | 0 | 1,358 |
| 消 防 職 員 | 347 | 0 | 347 |
| そ の 他 | 13 | 0 | 13 |
| 計 | 1,718 | 0 | 1,718 |

(イ) 福祉共済

| | |
|--------|--|
| 継続加入団体 | (56) (44団、11本部、協会事務局) |
| 新規加入団体 | — |
| 加入者数 | (25,539名) |
| 掛金総額 | (76,607,000円) |
| 交付共済金 | 18,926,500円(34件) (31,575,000円) (63件) |

(ウ) 火災共済

| | |
|--------|---|
| 継続加入団体 | (土浦市、つくば市、高萩市、鉾田市、常総市、大洗町、笠間市、北茨城市、石岡市、ひたちなか市、阿見町、日立市(団・本部)、稲敷市、八千代町、守谷市) 那珂市(団・本部)、下妻市 |
| 加入者数 | 833名 (8,030名) |
| 掛金総額 | 619,120円 (7,294,000円) |
| 交付共済金 | 1,567,500円 (2,437,500円) (4件) |

(エ) 婦人消防隊員福祉共済

| | |
|--------|--------------------------------|
| 継続加入団体 | (3) (牛久市、笠間市、東海村) |
| 新規加入 | — |
| 加入者数 | (81名) |
| 掛金総額 | (57,200円) |
| 交付共済金 | 300,000円(1件) (300,000円) |

(オ) 防火・防災訓練災害補償等共済

(平成23年4月1日現在加入団体) (36市町村)

エ 日本消防協会役員会議への出席

平成24年2月24日(木)日本消防会館において理事会及び代議員会が開催され、葉梨会長及び澤畑代議員が出席した。(平成24年度事業計画、平成24年度収支予算、平成24年度都道府県消防協会会費について)

オ 都道府県消防協会事務局長会議等

(ア) 平成23年11月17日(木)～18日(金)に長野県諏訪市の「RAKO華乃井ホテル」において関東甲信地区消防協会事務局長会議が開催され、各都県提案議題や現在各都道府県消防協会において大きな課題となっている「新公益法人への移行業務の進捗状況と体制について」等について協議研修した。

その際、この課題については、各都県共通であり、その検討の進捗状況を共有する必要があることから、年度内に再度会議を開催されるよう要請され、次のとおり臨時会議を開催された。

・日 時 平成24年2月27日(月)～28日(火)

- ・場 所 長野県松本市「THE SAIHOKUKAN HOTEL」
- ・議 題 新公益法人制度に伴う公益認定を受け、平成23年11月1日付けで新公益法人の登記が完了した本県の状況を各都県に説明し、また設立登記の事務についても説明し質疑応答を行った。

これにより各都県とも、公益認定に向けた作業が大きく進捗するものと思われた。

- (イ) 平成24年2月16日(木) 日本消防協会に於いて全国消防協会事務局長会議が開催され事務局長他1名が出席した。(平成24年度事業計画及び収支予算等)